



東安居小学校便り

【校訓】

明るく 仲よく たくましく



【第4号】

令和7年7月18日

福井市東安居小学校

校長 林 秀昭

教育目標

豊かな心を持ち 主体的に学び合い たくましく生きる子の育成

時代の変化

これまで、緊急児童引き渡しは「もしものための手段」として毎年訓練も行ってきました。パンデミックの際にも実施されましたが、当時は「何かが起こるかもしれない」という危機感が強かったと思います。

しかし、今回の不審電話のように突然の事態に直面すると、訓練をしていても思うように対応できないことを痛感しました。保護者の皆様も日中は仕事をされているため、緊急メールにすぐに気づくことは難しいのが現実です。それでも、保護者や地域の皆様のつながりによって、さまざまなルートから情報が伝わり、子供達を無事に引き渡すことができました。今回の保護者・地域の皆様のご協力には心より感謝申し上げます。

近年、SNSやAI技術の急速な進化により、私たちの生活は以前にも増して便利になりました。今回のような事態が起こっても、多くの方がメールを通じて迅速に対応できるようになっています。情報の取得やコミュニケーションの手段が多様化し、子どもたちにとっても学びや交流の機会が広がっています。

一方で、ネットいじめや情報の誤認、依存傾向、プライバシーの問題など、子どもたちを取り巻く環境には新たな課題も生じています。これらの問題は、子どもたちの心身の成長に大きな影響を与える可能性があります。私たち大人がしっかりと向き合う必要があります。

以前に起きた校区内の公園での出来事や不審電話、SNSによるトラブルなど、予期せぬことが起こりやすい世の中になってきました。だからこそ、保護者の皆様には、ぜひご家庭でもSNSやAIの使い方、安全・安心に過ごすための生活のあり方について話し合う機会をもっていただきたいと思います。子どもたちが安心して健やかに成長できるよう、見守りと適切な指導をお願いいたします。

学校でも、情報モラル教育や自分自身を守るために考える機会を大切にしていますが、ご家庭との連携が何よりも重要です。

子どもたちの未来を守るために、私たち大人が共に考え、支えていきましょう。



★★お知らせ★★

【部活動地域移行について】

部活動の地域移行について、教育委員会や中学校が中心となって徐々に話が進んでいるようです。先日は、本校でも教育委員会による説明会も行われました。段階的な移行のために分かりづらい事も多いと思います。

そこで、連絡メールで配信される「ドリーム通信」や教育委員会からの情報にできるだけ触れるようにお願いします。お子さんが中学校に進学の際迷うことがないように願っています。

【サ・いってこ祭】

7月26日(土)は、東安居地区の「サ・いってこ祭」が開催されます。PTAでも「千本引き」のコーナーを設置し運営して参ります。多くのPTA有志の御協力に感謝します。

着衣水泳

夏休みを前に、2年生と5年生は福井消防署西分署の署員さんが講師を務めてくださり、着衣水泳を実施しました。服を着たまま水に入ると、水着を着ての対応とは大きく異なります。まずは、水に仰向けで浮く練習やペットボトルなどを利用して浮く体験をしました。さらに衣服を着ることで思うように動けなくなること、仰向けでも浮かうとしてもそれが難しいことを実際に体験することができました。

このような体験をとおして、水の危険を理解し、危険に近づかない行動ができるようになると思います。他学年においても、体育の学習で着衣水泳を実施しました。



福井市連合音楽会

6月24日に福井市連合音楽会がフェニックスプラザのエルピス大ホールで行われ、6年生がこれまでの練習の成果を発揮し、素晴らしい歌声を披露しました。



1 年シャボン玉遊び



3 年社会科見学



4 年点字の学習

